

2020年東京オリンピック競技大会対策 中学生・高校生特別出場枠について

平成27年3月7日
(公財)日本水泳連盟 競泳委員会

2020年東京オリンピック競技大会の開催決定を受け、競泳委員会として競技会強化策として以下の提案が承認されましたので、お知らせ致します。

提案名称：2020年対策 中学生・高校生特別出場枠

提案内容：(公財)日本水泳連盟ナショナル選手標準記録突破者は、その突破記録種目に限り次年度の日本選手権水泳競技大会、及びジャパンオープン(50m)に出場することができる。また、同泳法に限り1種目エントリーを追加することができる。

※例1：中学1年生で中学1年生のナショナル標準を突破した場合、中学2年生で出場する日本選手権に参加することができる。

※例2：100m平泳ぎでナショナル記録突破⇒100m平泳ぎ・200m平泳ぎにエントリーすることができる。

提案理由：選考会である、日本選手権及びジャパンオープンを若い選手に経験させることにより、若手選手のオリンピックに対する意識の向上及び、日本トップレベルの選手と競い合うことにより競技力の向上を目指す。

実施期間：平成27(2015)年度日本選手権～平成31(2019)年度ジャパンオープンまで。

【付帯事項】

平成27(2015)年度日本選手権特別出場枠対象者は2014年度ナショナル標準記録突破者とする

① ナショナル標準記録1種目突破者

⇒ナショナル標準記録突破種目及び同種目に限り、1種目を追加してエントリーすることができる。

② ナショナル標準記録2種目突破者

⇒ナショナル標準記録突破2種目をエントリーすることができる。また、異なる泳法で標準記録を突破している場合は、一方の泳法を選択し、その泳法1種目を追加してエントリーすることができる。

③ ナショナル標準記録3種目以上突破者

⇒ナショナル標準記録突破種目から、2種目までを選択してエントリーすることができる。

④ 1種目、日本選手権参加標準記録を突破している者

⇒日本選手権参加標準記録突破種目及び、特別措置としての1種目を追加してエントリーすることができる。

※ ①～④は出場種目合計を2種目までとする。

⑤ 2種目以上、日本選手権参加標準記録を突破している者

⇒特別措置適応外とする。

◆ジュニアオリンピック追加エントリーについて

⇒特別出場枠で日本選手権に1種目あるいは2種目エントリーした後、ジュニアオリンピックに参加し、日本選手権参加標準記録を新たに突破した場合は、その種目を追加して、エントリーすることを認める。(同時期に日本代表として海外に遠征している選手も同様に扱うこととする)